

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-V-2

4-V
-2

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	ゴミの分別や喫煙ルール等の策定
	節 V. 来訪者マナーの醸成		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業(施策)名	2 喫煙マナーの啓発	関連団体	佐渡市環境対策課、佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28~R4		
事業概要	【事業目的】	○来訪者マナー醸成の一環として、喫煙ルールを策定する。		
	【事業内容】	○構成資産内及び周辺地域における喫煙スペースの範囲、喫煙マナーについて整理し、喫煙ルールの周知・啓発方法について検討する。		
30 事業計画と実績	【30年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ●平成29年度に作成した一般向け見学マナー醸成用のチラシを佐渡汽船や関係施設等に設置するほか、ホームページ上で見学マナーを公開することで、現地見学時における喫煙ルールの周知を図る。 ●平成31年度に策定を予定する史跡整備基本計画の中で、喫煙スペースの範囲や効果的な箇所へのサイン設置を検討する。 		
	【30年度実績】	●見学マナー醸成用のチラシを関係施設等に設置したほか、ガイダンス施設開館イベントの周知に伴いホームページ上に公開した。		
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■引き続き、来訪者に向けた喫煙マナー周知徹底を図る必要がある。 ■構成資産が広範囲に分布することから、効果的な箇所にサインを設置する必要がある。 		
	【今後の取組】	■ガイダンス施設等で喫煙マナーの周知徹底を行う。		
事業評価	【事業の達成度】	◇計画どおり目標を達成できたことからBとした。		
	【事業実施の効果】	[a・b・c]		
	【総合評価】	[A・B・C]		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。